

熊本地震の被災者救援

被災者を切り捨てるな! 国の責任で復興を!

5・11国会行動

◇日時：2016年5月11日（水）

12:40～16:00

◇場所：衆議院・第2議員会館前など

東日本大震災から5年が経過しましたが、復旧・復興は遅々として進んでいません。被災者本位の復興・復旧を求め要求行動にとりくみます。また、この間とりくんできた被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める請願署名を提出します。

- 地元負担なしで早期震災復興を
- 生活再建支援金を500万円に
- 医療・介護費の一部負担金免除を復活し
国の財政支援実現を
- 原発事故の全面賠償を

主催／「国の責任で震災復興を行え5・11国会行動」実行委員会

- ・全国災対連
- ・東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議
- ・東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター
- ・東日本大震災・原発被害者の救援・復興めざす福島県民共同センター



国の責任で震災復興を行え！

5・11国会行動展開図

午前中 各県独自行動

国の責任で震災復興を行え！国会要求行動

(衆議院第2議員会館前) 12時40分～13時05分

※同場所で、12時から12時40分まで国民大運動の昼休み国会行動が行われます。可能なかぎりご参加ください。

被災地・被災者要求にもとづく個別交渉

内閣府、復興庁など要請行動、ふくしま独自交渉
13時25分～15時 衆議院第1議員会館 第5会議室

被災者生活再建支援制度の抜本的拡充を求める

請願署名提出行動&まとめ集会
15時10分～16時 衆議院第1議員会館 多目的ホール